

建物チェックシート①(テナント用/フェーズ1・2)

【訓練用】
本資料は回収します

No.

記入者名(カタカナ)		建物・施設名	新宿タワービル	テナント名・場所	
確認日・時刻	月 日 時 分	階	3F		

フェーズ1(記入の流れ)

- 1.異常を発見
- 2.表の確認欄に記入(異常ありに✓を付ける)
- 3.表の記載情報を防災センターに内線で伝える

フェーズ2(記入の流れ)

- 1.図面に異常箇所を線で囲み、該当する表の記号(A~H)と状況を記入する
- 2.写真を撮影した場合、図面に写真データ名(0001など)を記入し、写真データを防災センターに送信する
- 3.記入済のチェックシートを防災センターに持参し、説明する

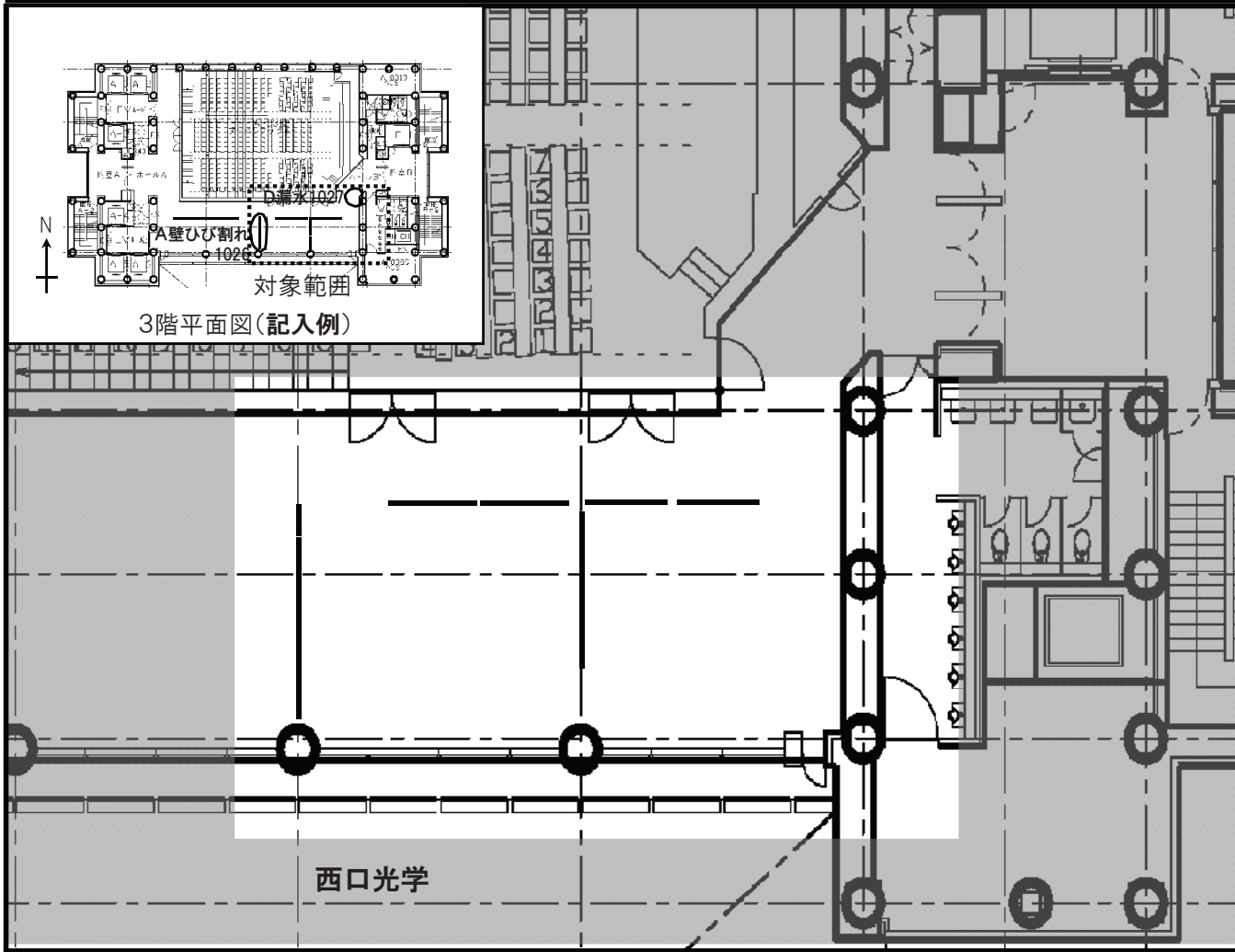
フェーズ1(表)

区分	記号 (図面に記入)	部位	確認欄 (異常ありに✓)	状況記入例 (図面に記入)
I	A	柱、壁	<input type="checkbox"/>	変形、傾斜、転倒、はがれ、割れ、ひび割れ
	B	扉	<input type="checkbox"/>	変形、脱落、開閉障害
	C	窓、ガラス類	<input type="checkbox"/>	変形、脱落、開閉障害 割れ、ひび割れ
II	D	天井	<input type="checkbox"/>	変形、脱落、はがれ ひび割れ、漏水
	E	照明、設備	<input type="checkbox"/>	変形、脱落、傾斜 転倒、漏水
	F	家具	<input type="checkbox"/>	変形、傾斜、転倒
III	G	上記以外の部位	<input type="checkbox"/>	防煙垂壁の割れ、 エキスパンションジョイント (EXP.J)の変形、 薬品落下、等

以下は鉄骨造建物の場合、地震時の確認項目

区分	記号	音	確認欄 (異常ありに✓)	状況例
IV	H	非常に大きな破壊音が聞こえたか	<input type="checkbox"/>	上から、下から、壁の中

フェーズ2(図面)



建物チェックシート①(テナント用/フェーズ1・2)

【ダミー】
本資料は回収します

No.

記入者名(カタカナ)	シンジュクジロウ
確認日・時刻	10月19日 13時00分

建物・施設名	新宿タワービル
階	3F

テナント名・場所	西口ホール
----------	-------

フェーズ1(記入の流れ)

- 1.異常を発見
- 2.表の確認欄に記入(異常ありに✓を付ける)
- 3.表の記載情報を防災センターに内線で伝える

フェーズ2(記入の流れ)

- 1.図面に異常箇所を線で囲み、該当する表の記号(A~H)と状況を記入する
- 2.写真を撮影した場合、図面に写真データ名(0001など)を記入し、写真データを防災センターに送信する
- 3.記入済のチェックシートを防災センターに持参し、説明する

フェーズ1(表)

区分	記号(図面に記入)	部位	確認欄(異常ありに✓)	状況記入例(図面に記入)
I	A	柱、壁	✓	変形、傾斜、転倒、はがれ、割れ、ひび割れ
	B	扉	⋯	変形、脱落、開閉障害
	C	窓、ガラス類	⋯	変形、脱落、開閉障害 割れ、ひび割れ
II	D	天井	✓	変形、脱落、はがれ ひび割れ、漏水
	E	照明、設備	⋯	変形、脱落、傾斜 転倒、漏水
	F	家具	✓	変形、傾斜、転倒
III	G	上記以外の部位	⋯	防煙垂壁の割れ、 エキスパンションジョイント(EXP.J)の変形、 薬品落下、等

以下は鉄骨造建物の場合、地震時の確認項目

区分	記号	音	確認欄(異常ありに✓)	状況例
IV	H	非常に大きな破壊音が聞こえたか	⋯	上から、下から、壁の中

フェーズ2(図面)

3階平面図(記入例)

A壁ひび割れ 0101

A壁ひび割れ 0102

F壁固定部破損 0103

F棚転倒 0104

D脱落 0105

建物チェックシート①(テナント用/フェーズ1・2)

記入者名(カタカナ)	シンジユクサブロウ
確認日・時刻	10月19日 13時00分

建物・施設名	新宿タワービル
階	3F

テナント名・場所	西口光学
----------	------

フェーズ1(記入の流れ)

- 1.異常を発見
- 2.表の確認欄に記入(異常ありに✓を付ける)
- 3.表の記載情報を防災センターに内線で伝える

フェーズ2(記入の流れ)

- 1.図面に異常箇所を線で囲み、該当する表の記号(A~H)と状況を記入する
- 2.写真を撮影した場合、図面に写真データ名(0001など)を記入し、写真データを防災センターに送信する
- 3.記入済のチェックシートを防災センターに持参し、説明する

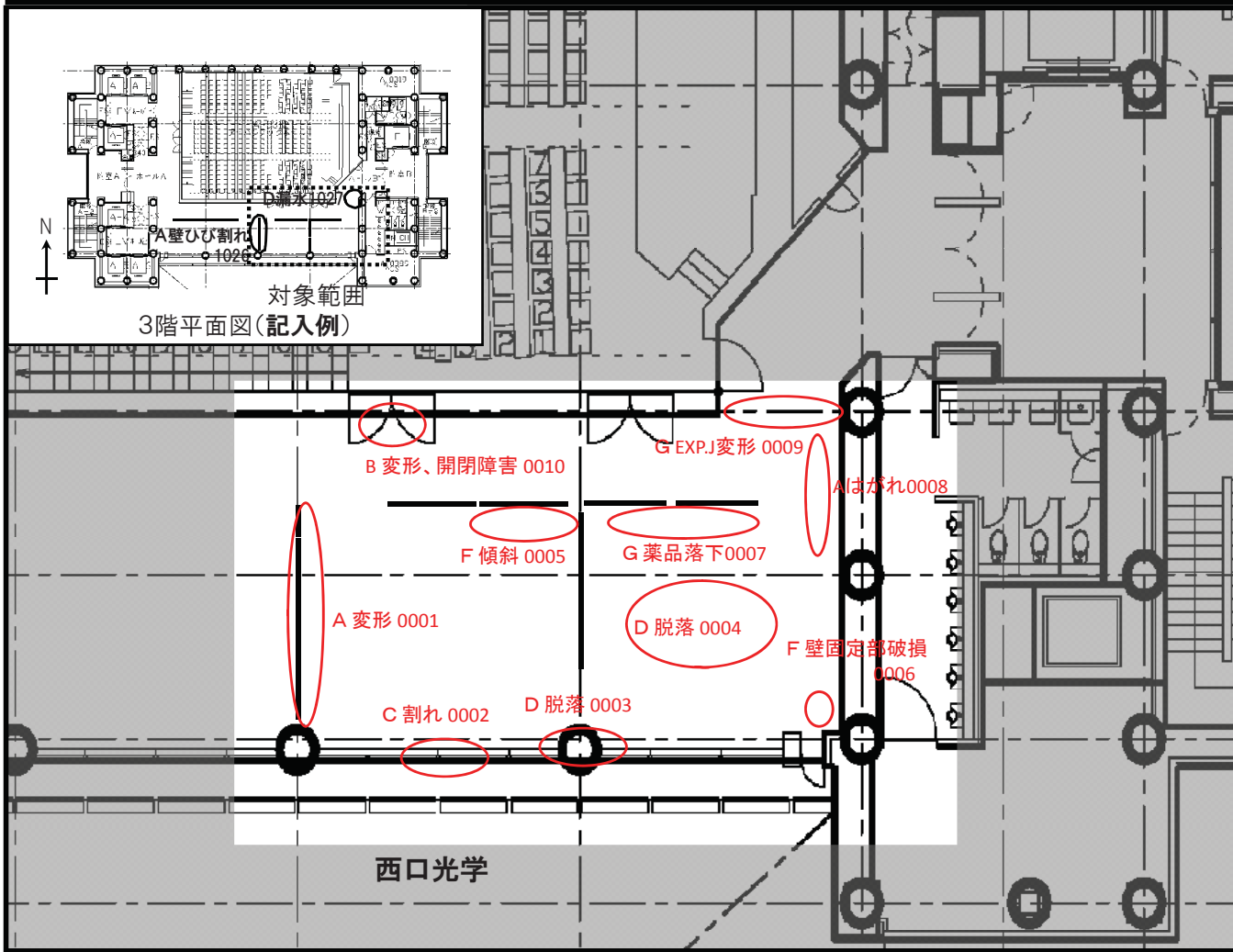
フェーズ1(表)

区分	記号(図面に記入)	部位	確認欄(異常ありに✓)	状況記入例(図面に記入)
I	A	柱、壁	✓	変形、傾斜、転倒、はがれ、割れ、ひび割れ
	B	扉	✓	変形、脱落、開閉障害
	C	窓、ガラス類	✓	変形、脱落、開閉障害 割れ、ひび割れ
II	D	天井	✓	変形、脱落、はがれ ひび割れ、漏水
	E	照明、設備	●	変形、脱落、傾斜 転倒、漏水
	F	家具	✓	変形、傾斜、転倒
III	G	上記以外の部位	✓	防煙垂壁の割れ、 エキスパンションジョイント (EXP.J)の変形、 薬品落下、等

以下は鉄骨造建物の場合、地震時の確認項目

区分	記号	音	確認欄(異常ありに✓)	状況例
IV	H	非常に大きな破壊音が聞こえたか	●	上から、下から、壁の中

フェーズ2(図面)



建物チェックシート②(管理者用/フェーズ2)

【訓練用】
本資料は回収します

No.

記入者名(カタカナ)	確認日・時刻	月	日	時	分	建物・施設名	新宿タワービル	階	3
------------	--------	---	---	---	---	--------	---------	---	---

フェーズ2(記入の流れ)

テナント情報(建物チェックシート①)がある場合

- 1.表のチェックシート回収欄に✓を記入
- 2.建物チェックシート①記載内容を転記
- 3.調査を行い、図面に立入禁止箇所を斜線で示す
- 4.写真を撮影した場合、図面に写真データ名(0001など)を記入し、写真データを防災センターに送信
- 5.各テナントの立入禁止箇所の有無を表に記入

テナント情報(建物チェックシート①)がない場合

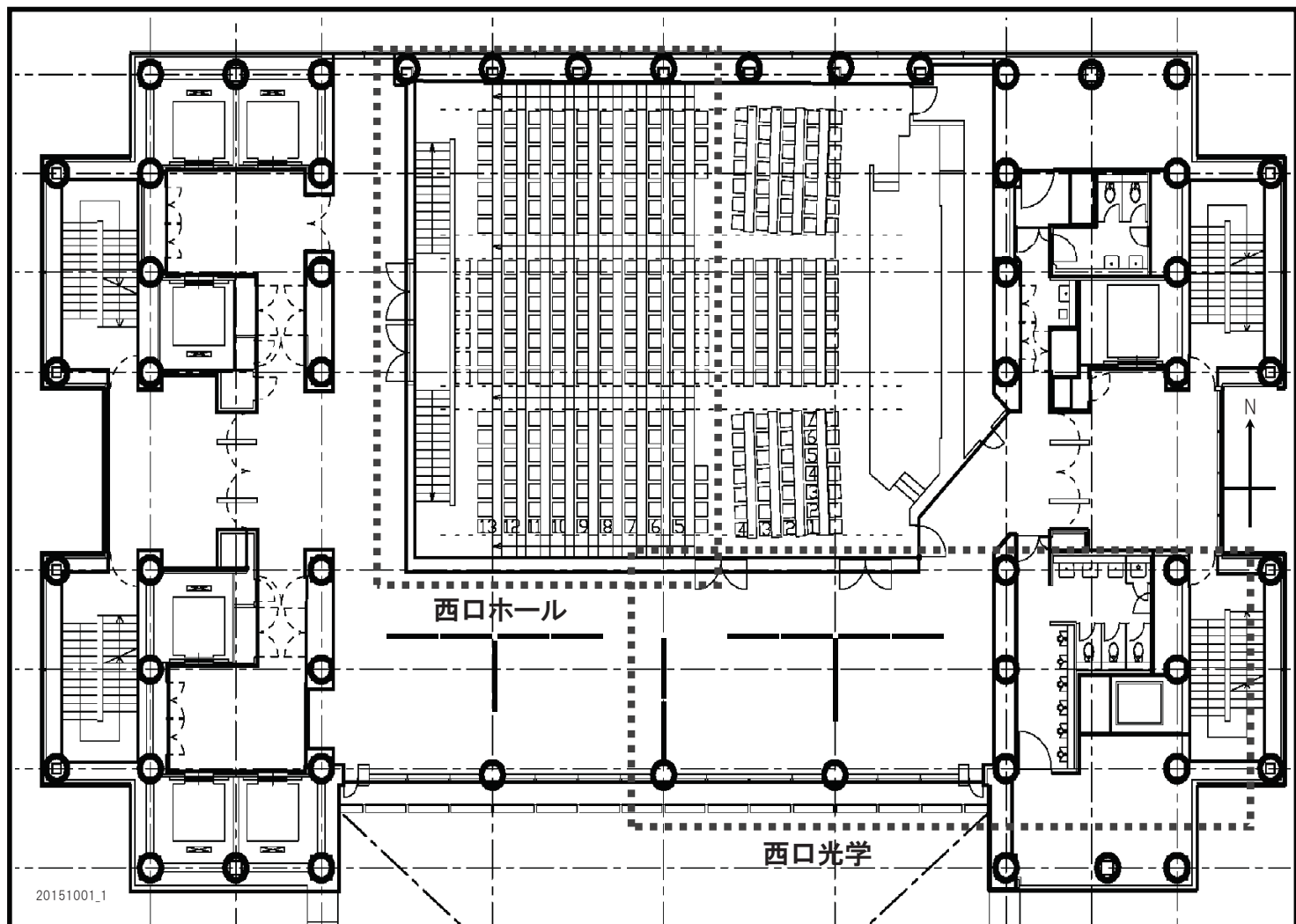
- 1.現地調査を行い、表の確認欄に記入(異常ありに✓を付ける)
- 2.図面に被害箇所を線で囲み、該当する表の記号(A~H)と被害状況を記入
- 3.図面に立入禁止箇所を斜線で示す
- 4.写真を撮影した場合、図面に写真データ名(0001など)を記入し、写真データを防災センターに送信
- 5.各テナントの立入禁止箇所の有無を表に記入

テナント名・場所	西口工学	西口ホール	
チェックシート回収欄(✓)			
立入禁止箇所(無:○、有:×)			

区分	記号(図面に記入)	部位	確認欄(異常ありに✓)	被害状況例(図面に記入)
I	A	柱、壁		変形、傾斜、転倒、はがれ、割れ、ひび割れ
	B	扉		変形、脱落、開閉障害
	C	窓、ガラス類		変形、脱落、開閉障害、割れ、ひび割れ
II	D	天井		変形、脱落、はがれ、ひび割れ、漏水
	E	照明、設備		変形、脱落、傾斜、転倒、漏水
	F	家具		変形、傾斜、転倒
III	G	上記以外の部位		防煙垂壁の割れ、エキスパンションジョイント(EXP.J)の変形、薬品落下、等

以下は鉄骨造建物の場合、地震時の確認項目

区分	記号	音	確認欄(異常ありに✓)	状況例
IV	H	非常に大きな破壊音が聞こえたか		上から、下から、壁の中



記入者名(カタカナ)	シンジュクタロウ	確認日・時刻	10月 19日 16時 00分	建物・施設名	新宿タワービル	階	3
------------	----------	--------	-----------------	--------	---------	---	---

フェーズ2(記入の流れ)

テナント情報(建物チェックシート①)がある場合

- 1.表のチェックシート回収欄に✓を記入
- 2.建物チェックシート①記載内容を転記
- 3.調査を行い、図面に立入禁止箇所を斜線で示す
- 4.写真を撮影した場合、図面に写真データ名(0001など)を記入し、写真データを防災センターに送信
- 5.各テナントの立入禁止箇所の有無を表に記入

テナント情報(建物チェックシート①)がない場合

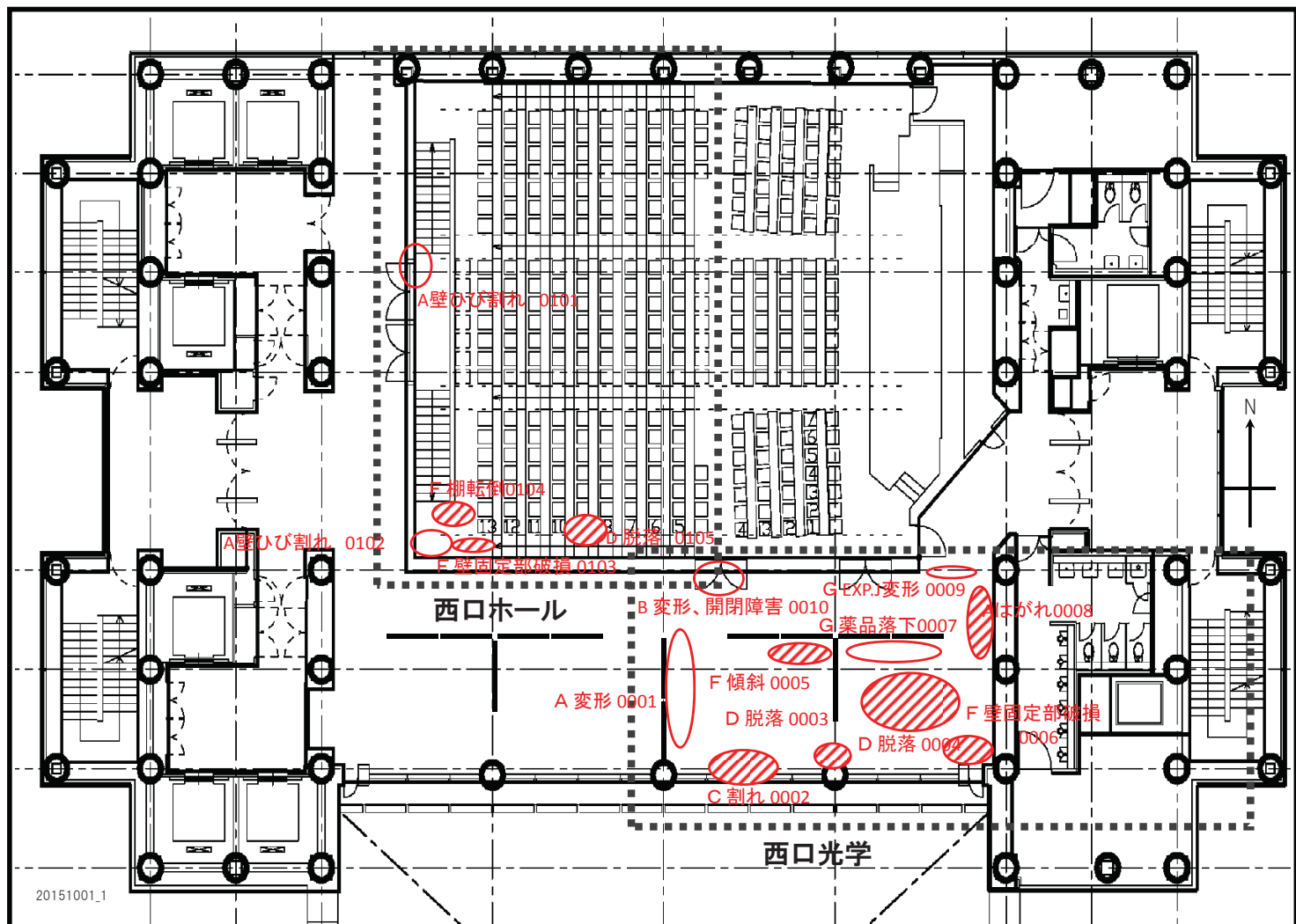
- 1.現地調査を行い、表の確認欄に記入(異常ありに✓を付ける)
- 2.図面に被害箇所を線で囲み、該当する表の記号(A~H)と被害状況を記入
- 3.図面に立入禁止箇所を斜線で示す
- 4.写真を撮影した場合、図面に写真データ名(0001など)を記入し、写真データを防災センターに送信
- 5.各テナントの立入禁止箇所の有無を表に記入

テナント名・場所	西口工学	西口ホール
チェックシート回収欄(✓)	✓	✓
立入禁止箇所(無:○、有:×)	×	×

区分	記号(図面に記入)	部位	確認欄(異常ありに✓)	被害状況例(図面に記入)
I	A	柱、壁	✓	変形、傾斜、転倒、はがれ、割れ、ひび割れ
	B	扉	✓	変形、脱落、開閉障害
	C	窓、ガラス類	✓	変形、脱落、開閉障害 割れ、ひび割れ
II	D	天井	✓	変形、脱落、はがれ ひび割れ、漏水
	E	照明、設備	○	変形、脱落、傾斜 転倒、漏水
III	F	家具	✓	変形、傾斜、転倒
	G	上記以外の部位	○	防煙垂壁の割れ、 エキスパンションジョイント(EXP.J)の変形、 薬品落下、等

以下は鉄骨造建物の場合、地震時の確認項目

区分	記号	音	確認欄(異常ありに✓)	状況例
IV	H	非常に大きな破壊音が聞こえたか	○	上から、下から、壁の中



20151001_1